

【Eel! FUKUOKA】株式会社 mitete より、福岡市内 252 園の認可外保育園へ消毒液を寄贈

福岡地域戦略推進協議会（福岡市中央区 / 事務局長 石丸修平 / 以下 FDC）と FDC 会員 213 団体が実施している「Eel! FUKUOKA」に参画する、一時保育マッチングサービスを手掛ける株式会社 mitete（福岡市中央区 / 代表取締役 竹内俊一 / 以下(株)mitete）は、福岡市内にある 252 園の認可外保育園に、消毒液（エタノス除菌スプレー）を寄贈します。

寄贈された消毒液は、園内の日常的な消毒や新型コロナウイルス対策としてご活用いただく予定です。

<https://yellfukuoka.com/company/>

<寄贈の背景>

(株)mitete は「福岡市実証実験フルサポート事業」に採択を受け、現在、福岡市協力の下、「一時保育マッチングサービス mitete」事業を実証実験として運用しています。

当事業は、保育園と保護者を繋ぐサービスであり、保育園のご協力無くしては成り立たないサービスであるため、福岡市内の保育園への協力方法として消毒液の寄贈を行います。

なお、この度の消毒液の寄贈は、株式会社新生堂薬局の協力により実現しています。

<実施概要>

対象：福岡市内の認可外保育園 252 園

内容：エタノス除菌スプレー350ml を1園につき3本

配送時期：2020年5月19日より順次

■ エール！FUKUOKA 参画団体について

下記の企業・団体を含む FDC 会員 213 団体が、エール！FUKUOKA へ参画しています。

※詳細は下記 URL よりご確認ください。

(http://www.fukuoka-dc.jp.com/?page_id=792)



※50 音順

■ エール！FUKUOKA について

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生と、それに伴う緊急事態宣言の発出によって世界的に日常が一変してしまった2020年。市民生活への影響は甚大で、その範囲は、経済、産業、教育、医療、福祉、文化など多岐にわたり、見通しも立たない状況です。人類は今、大きな変化を余儀なくされ、また、将来に向けての対応を迫られています。エール！FUKUOKAは、この全く新しい環境の中において、変化しながら前進を続ける福岡・九州の企業や団体、そして市民・県民の方々を支援する取り組みです。新型コロナの影響を重く捉えつつも、「With/After コロナ」という新しい世界への解釈をベースに、新しい価値を創造し、トライしている企業や団体をフィーチャーしてその進化を促します。

<https://yellfukuoka.com/>

■ 事業者概要

株式会社 mitete

福岡市中央区天神 2-11-1 福岡パルコ新館 5F

代表取締役 竹内俊一

一時保育マッチングサービス mitete 事業および
子育て支援事業を行っている。

<https://mitete.jp/>



福岡地域戦略推進協議会（FDC）

福岡市中央区天神 1-10-1 市役所北別館 6F

事務局長 石丸修平

福岡の新しい将来像を描き、地域の国際競争力を強化するために成長戦略の策定から推進までを一貫して行う産学官民一体のシンク＆ドゥタンク。

<http://www.fukuoka-dc.jp.com/>



■ エール！FUKUOKA に関するお問い合わせ

福岡地域戦略推進協議会

広報担当：内保、大井

Web：<https://yellfukuoka.com/contact/>（こちらのフォームよりお問い合わせください）

TEL：092-733-5682 FAX：092-733-5680

※在宅テレワーク実施中のため、担当不在の場合は折り返し電話いたします。